

【師岡小学校だより】 ～きらり 笑顔あふれる もろおっか～

# もろおっか

令和5年11月30日  
12月号  
横浜市立師岡小学校  
校長 能城 順一

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/morooka/>

～ AI(人工知能) ～

副校長 猪子隆弘

ビートルズの「ナウ・アンド・ゼン」という楽曲にふれ、時空を超えた感覚になり、感情が揺さぶられました。

ものすごいスピード感で、生成AIが世界中に広まりつつあります。今後数年、早い段階でAGI(汎用性人工知能)が一般化されるかもしれません。今、人類は大きな岐路に立っているのかもしれない。

この先の社会を担っていく児童たちには、どのように関わらせ、どのような能力を育成していくべきなのでしょう。

ご存じの方も多いと思いますが、ここ1年で自然な文章で、いかにも説得力がある(ように感じる)回答が瞬時にでき上がり、既に人間が作成したものと判別さえ困難です。本人さながらの声と話し方で自分との会話まで成立するものもあります。

さて、先日電車に乗って移動中、すっかり寝てしまったことがありました。しばらくして目を覚まし、不思議な感覚になりました。前後左右の乗客が、誰一人会話をすることもなく、端末を凝視していました。無表情な人、うっすら微笑んでいる人、ものすごいスピードで何かを打ち込んでいる人、ゲームをしている人…寝ぼけていたからか、人が端末に操られているような、ある種の怖さを感じました。また、知人との話ですが、SNSに時間を取られ過ぎることに気づいたので、最近は一切やめてみて、いろいろと大切なものに気づいたそうです。その方との話で、広く使われている「いいね！」という【承認】の数より、「ありがとう！」や「どうも！」という【感謝】を伝え合う方が有用という考えの企業、団体さんがあることも知りました。

ところで、検索サイトの多くは、各ユーザーの見たくないような情報を遮断する機能(フィルター)をもつため、自分の見たい情報しか見えなくなる可能性が高いことは、広く知られています。広く世の中を知るために、新聞やTV等のニュースのよさも見直されています。

そのような社会環境の中でも、学校でできることもあるはずですが、五感を通して体験を通した学習をし、人との関わりを通して、失敗を糧にして成長する経験を積み重ねることもできません。安易に便利さだけを追いかけず、漢字を地道に書いて身に付けたり、植物や食べ物を育てたりすることを続ける必要はいうまでもありません。道具は道具として使い、じっくりと長い時間をかけ、うまくいかないことも体感させ、道具に使われない、しなやかに生きぬく力の育成をめざしていきたいものです。

## \*\*\*\*\* 本校舎東トイレ完成 \*\*\*\*\*

およそ4か月間の工事が終わり、5・6年環境委員会の児童たちの考えを取り入れたトイレが完成しました。

業者の方の申し出により、オプションの数々を無料サービスで取り入れてくれました。テーマは、女子トイレ:おしゃれで落ち着く。男子トイレ:アーバン・リビング。感謝の気持ちで、気持ちよく大切に使用していきましょう。



皆様、穏やかな新年をお迎えください。



11月9日(木)には演技発表会、そして11日(土)には運動会と、子どもたちは2日間にわたって「全力で走り、全力で演技」しました。新型コロナウイルス感染症が5類になって初めての運動会、本年度の運動会が、未来につながりスタートとなります。子どもたちの「全力」は、観る者の「心を燃やし」確実に未来への「バトンをつないで」いったことと思います。今月の「ありがとうのページ」では、TV放送の中で私が話した「各学年の演技に対するコメント」と「小学校最後の運動会を終えた6年生からのありがとう」を紹介させていただきます。

★は、校長の能城からの言葉です。

## ★閉会式（TV放送）における校長の話

### 1年生「きらっと怪獣ダンス」

- ・笑顔のダンス、1年生の皆さんの楽しい気持ちが伝わってきました。動きがたくさんある上に、隊形移動もたくさんあり、校長先生は驚きました。すごい1年生だなと校長先生は感心しましたよ。

### 2年生「サチあれ！きらニコ jump dance」

- ・皆さんの笑顔や動きから、テーマにある幸せな気持ちが伝わってきました。クラスごとの決めポーズ、ダンスも素敵でした。お友達と一緒に踊る、一緒に表現する、楽しいですね、幸せですね。そんな思いが伝わってきましたよ。

### 3年生「から紅の舞」 ～師岡山を美しく染めよう～

- ・3年生の皆さんは、とても難しい表現の世界に挑戦しましたね。今まで3年生の演技で、このような演技は見たことがなかったので、とても感心しました。指先まで柔らかく、表情まで柔らかく、最後に師岡山は、素晴らしい紅葉の景色となりました。美しく染まっていましたよ。

### 4年生「ひびけ、この地へ、この音よ！」

- ・中学年の動きの目標である、大きな動き、オーバーな動き、そして動く時と静止する時のメリハリがしっかりとできていました。「師岡よいとこ」皆さんの演技を観ていて本当に感じました。4年生は、区の音楽会も今週あったのに、今日の演技と両方やりぬきましたね。素晴らしいです。頑張りました。

### 5年生「DIZ5 伝統・一致団結・全力 見ている人に伝統、そして声を届けよう」

- ・5年生の皆さんの一致団結、見ている人に届けようという気持ちが、メリハリのある動きとピタッと揃う音に、十分に表現されていました。そして、皆さんの真剣な表情です。確実に皆さんの思いが伝わりましたよ。第1部の最後を締めくくるのにふさわしい素晴らしい演技でした。5年生の皆さんは、来年は皆さんが運動会を創る役目です。この新しい運動会をさらに進化させていってください。

### 6年生「未来への扉！絆を繋げ！師小ソーラン」

- ・6年生の伝統を引き継ごう、最高学年として最高の演技を披露しようという皆さんの気持ちがビシビシ伝わり、校長先生は心から感動しました。校長先生は、校長先生として師岡小学校が4校目になります。どの学校でも、ソーラン節を6年生がやっていて、どれも素晴らしい演技でしたが、師小ソーランには、今までの学校とは違う「重み」を感じました。その「重み」とは、受け継がれている「法被」の重さだけではないということ、皆さんはこのソーラン節の演技、そして練習を通して学んだのではないのでしょうか？地域の皆さんの思い・保護者の皆さん・そしてご指導いただく先生方の思いが詰まった「法被」「ソーラン節」は大

変「重み」のあるものですが、それを見事にやり遂げた皆さんは、中学校進学に向けて大きく成長しましたね。令和5年度も、残り5カ月、「ありがとう」いっぱい「きりり 笑顔あふれる 師岡小づくり」をさらに進めていくために、6年生の皆さん、引き続きよろしくをお願いします。

9日（木）の演技発表会の終わりの校長の話の中では、特に「応援団の皆さんの素晴らしさ」にふれました。今年の運動会は、赤組と白組で得点を競い合うという形態がないので、応援団の皆さんは、「師岡小学校全校児童で心を燃やそう・バトンをつなごう」と、全力で演武を披露してくれました。また、団長・副団長の皆さんの口上も素晴らしい感動的なものでした。9日にお手伝いいただいたPTA本部役員の方からは「わが子でないのに、感動して涙が出ました」という感想をいただいたほどの応援団の皆さんの熱演でした。私からも、応援団の皆さんに心を込めて「ありがとう」を伝えたいです

## 小学校最後の運動会を終えた6年生からの「ありがとう」

- 学年目標の「きょう」を意識して練習・本番に取り組むことができた。演技を良くするためには「共」と「協」を、下級生に伝統をつないでいってもらうためには「鏡」「橋」をと、この運動会を通していろいろな「きょう」を達成できたと思う。最初は「こんなの無理だ」と考えていたけれど、仲間と「共」に「協力」して練習していくうちに、11月11日の「今日」が楽しみになり、その結果、全力で楽しみやりきることができたと思う。練習も本番も含め、この運動会では、仲間との「絆」を成長させることができた。この「絆」で、これからの鎌倉見学・音楽会・巣立ちの会、そして卒業式もやっていけたらと思う。この運動会で得た達成感を大事にして、これからも様々なことに全力で取り組んでいきたい。
- 私は「鏡」と「今日」を意識して運動会に参加しました。特に「鏡」については、会場で仕事の面で5年生を後ろでサポートしたり、ソーラン節では、最高学年としての自覚ある演技が師岡小学校の「鏡」と思い、全力で踊ったりしました。「今日」では、小学校最後の運動会で、この「今日」が最後なので、全力で楽しみました。個人的には、今年で最後の運動会だから、まわりの人たちが頑張っているのを見て「自分も何かやりたい」と思い、いつもはあまり行事の仕事はしないけれど、挑戦してみたところ、何となく自分の思いが「構え！」のかけ声で伝わった気がします。中休みに集まって練習したりして声も出せるようになったし、「ソーラン」や「どっこいしょ」の声出しも練習の成果が出せました。「構え！」の声出しになって本当に良かったと思います。
- 僕は、運動会練習・演技発表会・運動会を通して「協」と「鏡」を意識しました。「協」の理由は、学年全体で協力しないと、師岡小のソーラン節の伝統を、次の6年生に伝えられないと思ったからです。「鏡」の理由は、最高学年として、1年生から5年生に「ソーラン節をやってみたい」とあこがれるようなソーラン節にしたかったからです。また、僕は応援団をやるにあたって、自分が1年生の時に見たあこがれの応援団を目標にして「強」と「協」を意識しました。「強」の理由は、自分の応援で1年生から6年生までを盛り上げるために、力「強」い声を出したり、力「強」い演武をしたかったりしたので、「強」を意識しました。「協」の理由は、応援で学校全体を盛り上げて、みんなで「協」力して応援したかったので、「協」を意識しました。これからは、運動会練習・演技発表会・運動会で意識した「全校を盛り上げる」という気持ちを使って、クラスや学年、学校を盛り上げていきたいと思いました。
- 僕は、この運動会に向けてたくさん練習をしてきました。毎日、中休みに応援団の練習をしました。6年間で、毎日の練習は初めてのことでした。そして、演技の練習も、ソーラン節はすごくつらい踊りだけど、全力で練習しました。運動会当日、演技発表会当日は、その練習の成果を出すことができました。演技発表会での応援は、今までで一番の応援ができて、手足、指先まで意識しました。また、運動会当日の徒競走は、今までで一番のスタートと走りを見せられました。そして応援は、自分が思っていたよりも長時間応援があって、音楽の音も大きかったので、全力でのどをつぶすつもりで声を出しました。運動会当日の演技は、「こころの劇場」で観た人たちの踊りのように、手足・指先まで伸ばして、ソーラン節の力強さを見せられるように踊りました。声も練習の時

の何倍も出しました。踊っている時はつらいけれど、笑顔でいることを大切に団結して踊りました。練習の成果を全て出しきることができて良かったです。

- 私は、この運動会での閉会式の司会を務めました。本番では、リハーサルの時より少し読むスピードが速くなってしまったけれど、大体はリハーサル通り読めたと思います。6年生の代表として、閉会式の司会を務められたことを、とてもうれしく思います。ソーラン節では、今までの練習よりも腰を落としていねいに踊ることができたと思います。また、声を出す所は、日常のあいさつにもつなげられると思います。なので、これからの学校生活や日頃の生活からがんばっていきたいと思います。徒競走では、カーブの近くで5年生の応援団の皆さんが熱いエールを送ってくれたので、スローガンにもあるように心を燃やして最後まで走りぬけられたと思います。
- 僕ははじめの3回の練習を休んでしまって、全ての練習をやった人よりも少し上手いかないかも最初は思ったのですが、練習を重ねていくうちに「休んだことを言い訳にしたくないな」と思って、一回一回の練習を大事にしていきました。上手いいったことと上手いかなかったことを分けて考え、「なぜ上手いいったのか?」「どうしたら上手いできるのか?」を考えて、ふり返りをしました。そして、演技発表会の時は踊りに夢中になってしまって、声あまり出せなかったので、本番では、踊りと声と「どちらも自分の限界を出せるようにしよう」と思いました。そして迎えた本番当日、緊張と「声を出そう」という意識が大きかったせいか、演技の振り付けを忘れてしまったところもあるのですが、11月11日のめあては「精一杯楽しくソーラン節を踊って、観ている人を感動させよう!」で、このめあてを達成できたし、間違えたとしてもこれまで積み上げてきたことを全力で出し切ることができたし、満足だったので「6年間の中で一番良かった演技だな」と思うことができました。
- 私は、自分のめあて「自分の踊りに迫力を出して、心を一つにソーラン節を踊りきろう!」を意識して運動会の練習や本番に取り組んでいきました。最初の頃の練習では、力は弱く迫力はあまり出ていなかったの、練習をする時には「腰を低くする」「力強く踊る」など一回一回めあてを立てて取り組みました。すると、少しずつ自分の踊りに迫力が出て、6年生全体でも踊りが合うようになってきて、本番でもいい演技ができたので、一生懸命にがんばって来て良かったなと思えました。スローガンを達成するために私は「友達の良いところを見つける」ということも意識しました。その理由は、「友達の良いところを真似する」ことで、スローガンにある「自覚とやる気」につながると思ったからです。私は、運動会練習をする時に、毎回一生懸命に踊ることを常に意識していました。先生に教えてもらったポイントを意識する、自分の踊りに足りない部分を見つけて次に練習する時にはできるようにする等を、毎回の練習の時に心がけていたら、本番ではとてもいいソーラン節を、たくさんの人にみせることができました。私が運動会練習を通して学んだことは「一生懸命に取り組んで後悔することはない」ということです。
- 小学校最後の運動会、今までで一番上手いきました。児童全員の思いを背負った「児童代表の言葉」何度も何度も修正して、自分の思いをしっかりと伝えることができました。次に、徒競走では順位ではなく、「スピードを落とさずにカーブを曲がること」「ゴールまで力を出しきること」という自分のめあてをきちんと立てました。これらを意識して順位は2位、悔しい気持ちもありましたが、自分のめあてに向かって一生懸命に走れたので、とてもすっきりとした気持ちになれました。演技は「ミスをしたくない」「観ている人を感動させる」を目標にしてがんばりました。結果は、ミスをしてしまいましたが、それでも家族や友達から「感動したよ」と言ってもらえました。先生方に励ましていただいたり、友達同士で鼓舞し合ったり、関係も深まった気がします。小学校生活最後の運動会にふさわしい結果にすることができたかなと思っています。
- 練習をすると、上手いかないところが上手いできるようになったり、キレのある演技ができるようになったりするように成長が感じられ、また、身体的にはつらかったけれど、限界を超えようとしているようで楽しかったです。気持ちをこめて踊るためにも、練習でしっかりと踊れるようにして、自信をもつ必要があったと思います。僕は「ずらし」が気に入っていたため、止まっている時は、堂々と止まっているようにしました。気持ちをこめることで、演技もその気持ちに染まり、観客もそれを感受し、感動を与えられると思えました。観客が感動するかどうかは、最終的には観客の課題だけれど、そのためにできることは行おうと練習してきました。学年で演技することは、交流をすることではないけれど、同じ場で同じ空気を吸って踊った仲間として団結できるという面



からみて、大切なものだと思います。僕は、「創造・表現」という世界は答えがなく難しいけれど、その分いろいろな個性が認められ、その個性がいろどる美しいものだと思います。

○運動会の練習は、「一日一日踊りができているか？ふり返りだな？」と思いました。運動会のために全力で練習してきたから、11月11日に全力でやって、自分の120%を出しきって、とても良い運動会になりました。私は5年生の時、6年生のソーラン節を見て、「こんな迫力のある踊りができるのか？」と心配をしていました。しかし、今年になって「自分がソーランを踊る番だ」と自覚しました。私なりに全力で踊って、本番の時のお母さんが撮ってくれた動画を見たら、お母さんの「がんばって～」とか「すごい！」と、私を応援してくれる声がたくさん入っていたのでとてもうれしくて、ソーラン節を踊ったかひがありました。応援してくれた人の力や練習した自分の力やソーラン節にこめた思いが、観てくれた人に伝わったと思います。この気持ちを、中学校生活にもこめたいです。

○私は、本番の結果よりも今までの練習に意味があると思いました。本番で上手くいった人もいかなかった人も同じくらい練習したから、たとえ失敗したとしても想いは伝わっていると思ったからです。運動会に関わっていた方に感謝したいです。ボランティアの方々、先生方など、多くの方が運動会を成功させるために動いていたからです。皆さんが運動会を支えてくれなかったら成功しなかったと思うので、しっかりと感謝したいです。ボランティアの保護者の方は、私が南門の担当で対応に少し困っている時に、優しく助けてくれました。手の感覚もなくなる寒さの中でがんばっていただいたこと、感謝したいと思いました、そして、先生方です。一生懸命にソーラン節を教えてくれた先生、運動会の係の仕事教えてくれた先生、裏で支えてくれた先生など、他にたくさんの先生方が運動会を支えてくれたと思うので、先生方にも感謝したいです。いろいろな方が協力して支えてくれたからこそ運動会ができて、成功することもできたと思います。私は、運動会の係の仕事もしっかりとできたと思います。「ありがとうございました」一礼「おはようございます」一礼をくり返すのは大変だったけれど、一人ひとりにしっかりと声を出すことができました。

○私が運動会で一番がんばったのは、やはりソーランです。なぜかという、もちろんこの仲間と一緒にやる最後のソーランということもあるけれど、私がかんばろうと思うことができたのは、先生方の私たちに向けた「期待」です。プレッシャーになることもある「期待」に、私が逆に燃えることができたのは、先生方と一緒にがんばった1カ月の練習で、先生方も仲間だと思えることができたからだと思います。私たちは、先生方の言葉を聞き、変わろうとしました。それは、先生方も私たちと心が一つになっていたからです。本番前、私は緊張していました。けれど円陣を組んだ時、6組だけではないいろいろな人の思いが、私の中にどんどん入ってくる感覚がしました。円陣を組み終わった後、私は気づけば自信にあふれ、「全力の心」をもつことができました。その気持ちが表れたのは、やはり声と踊りです。声出しは、他の人に負けない位の大きな声を出すことができたと思います。踊りは、目線や腰の低さに気をつけることができました。「来年の6年生に認めてもらえなければ、師岡のソーランとは言えない」そんな思いで取り組んだけれど、5年生には「すごい！」と言ってもらえ、私はバトンをつなげることができたと思いました。来年の6年生には、法被の他、私たちの気持ちもひきついでもらい、そのまま来年・再来年とつなげていってほしいなと思いました。

★校長先生は、6年生の皆さんの、学年目標を常に意識しながら全力で取り組んでいく姿勢に、心から感動しました。皆さんのおかげで、新型コロナウイルス感染症が5類になって初めての新しい運動会は、最高のスタートができたと思っています。来年は、今の5年生が皆さんの想いを受け継いで、この新しい運動会を進化させていってくれることでしょう。6年生の皆さんに心から感謝します。本当にありがとう！



# 12月～1月19日までの行事予定

日	曜日	行事予定	保健 児童活動	授業時間					
				1年	2年	3年	4年	5年	6年
12/1	金	6年鎌倉校外学習		4	5	5	6	6	6
2	土								
3	日								
4	月	1年白梅幼稚園交流①		4	5	5	5	5	5
5	火	個人面談1回目(5年以上) PTA 運営委員会9:30～11:00 個別版(8組)学校のための造形プログラム 5年球技大会予備日 1年白梅幼稚園交流②	代表委員会原案説明会	4	4	4	4	4	4
6	水	市一斉授業研のため 全学年 13:00 完全下校	朝読タイム	4	4	4	4	4	4
7	木	個人面談2回目	歯科巡回指導 (1年,2年1-3組,3組)	4	4	4	4	4	4
8	金	個人面談3回目	集会 (校庭・体育館)	4	4	4	4	4	4
9	土								
10	日								
11	月	個人面談4回目 1年白梅幼稚園交流③	すこやか週間	4	4	4	4	4	4
12	火	個人面談5回目	朝会	4	4	4	4	4	4
13	水	個人面談(5年のみ)	朝読タイム クラブ 歯科巡回指導 (2年4-6組,3年9組)	4	4	4	5	5	5
14	木		保健集会 歯科巡回指導 (4年,5年1-3組)	5	5	5	6	6	6
15	金			4	5	5	6	6	6
16	土								
17	日								
18	月		歯科巡回指導 (6年,5年4-6組)	4	5	5	5	5	5
19	火	4年みなとみらい見学		5	5	6	6	6	6
20	水		朝読タイム クラブ	4	4	4	5	5	5
21	木	5・6年音楽発表会(児童)	代表委員会	5	5	6	6	6	6
22	金	5・6年音楽発表会(5・6年保護者) 給食終了		4	4	5	6	6	6
23	土								
24	日								
25	月	全学年 12:25 完全下校	朝会 大掃除	4	4	4	4	4	4
1/9	火	長期休業明け清掃(1校時) 全学年 12:25 完全下校		4	4	4	4	4	4
10	水	給食開始 PTA 運営委員会9:30～11:00	朝読タイム 委員会	4	4	4	4	5	5
11	木			5	5	6	6	6	6
12	金		委員会オリエンテーション	4	5	5	6	6	6
13	土								
14	日								
15	月	校内書き初め展(~19日)	すこやか週間	4	5	5	5	5	5
16	火			5	5	6	6	6	6
17	水	全学年 13:00 完全下校	朝読タイム	4	4	4	4	4	4
18	木	個別支援学級遠足	代表委員会原案説明会	5	5	6	6	6	6
19	金	4年心の教育/レエの世界 鑑賞		4	5	5	6	6	6

## 12月の目標

生活目標 友だちと仲よく遊ぼう。  
 保健目標 冬の病気を予防しよう。  
 給食目標 協力して食事の場をつくろう。

## お知らせ

### 短縮時程について

○12月6日(水)13時完全下校  
 横浜市授業研究会のため、午前授業になります。  
 給食終了後、13:00下校です。

○1月17日(水)13時完全下校  
 港北区授業研究会のため、午前授業になります。  
 給食終了後、13:00下校です。

### 12月14日の3年生下校時刻変更について

12月14日(木)3年生は5校時まで授業となります。  
 下校時刻は14時15分です。

### 12月22日の2年生下校時刻変更について

12月22日(金)2年生は4校時まで授業となります。  
 下校時刻は13時25分です。

### 5・6年音楽会について

12月21日(木)児童向け発表会(参観不可)  
 12月22日(金)5年6年 保護者鑑賞  
 12月22日(金)は5・6年の保護者様はご家庭2名のみ参加です。また、ご兄弟がいる場合は必ず長子の学年の鑑賞時間に鑑賞してください。なお、吊り下げカード・入場チケットのご準備をお願いします。詳細は11月14日にごくぶりで配信しましたお知らせをご確認ください。  
 ※5・6年保護者様のみの配信

### 12月のカウンセラー(石原)教育相談日

AM(9:00～11:50) P.M.(13:45～16:35)  
 12月1日(金)全日  
 12月4日(月)全日  
 12月20日(水)全日  
 ご希望の方は、児童支援専任(佐藤由美子)または副校長までご連絡ください。

### 「ごくぶり」及び「ミマモルメ」登録に関するお願い

本校では「ごくぶり」、「ミマモルメ」を導入しております。お子さん一人ひとり登録いただくようお願いいたします。学校だより・学年だよりなども紙面での配布は行わず、ごくぶりで配信しております。(学校だよりは9月号より、学年だよりは5月号より実施しております。)ご不明な点は、副校長(TEL045-542-5805 8:15～16:45)までお問い合わせください。

### 電話対応時間について(令和5年度より)

本校では、電話対応は 8:00～17:00(水曜は16:45まで)とさせていただきます。電話はこの時間帯にお願いします。  
 また、学校携帯電話よりご家庭にご連絡する場合もございます。携帯電話の対応も上記と同様です。以下の携帯電話の番号もご登録ください。なお、折り返しの連絡は学校携帯ではなく、学校固定電話におかけください。  
 TEL045-542-5805  
 携①090-1760-9137 携②090-1766-6796

12月は予告なしの避難訓練を行います。予告がなくても放送や担任の指示にしたがい、安全に避難できるようにすることが目的です。毎月実施している避難訓練の成果が出るように「おかしも(おさない・かけない・しゃべらない・もどらない)」の約束をしっかりと守って行動します。

1月号は1月9日(火)に配信予定です。1月の予定は変更もございます。

### 冬季休業および閉庁日について

12月26日～1月8日までは冬季休業となります。なお、12月27日(水)～1月4日(木)までの期間に、閉庁日(日直を置かず、学校として対外的な業務を行わない日)を設定します。ご不便をおかけしますが、よろしくお願ひします。緊急の場合のみ、下記へご連絡ください。 **北部教育事務所 TEL 045-944-5978**